

大網白里市観光ビジョン（案）に関するパブリックコメントに寄せられたご意見に対する本市の考え方

No.	該当ページ	ご意見（原文のまま記載）	意見の取り扱い	対応
1	15	<p>1. 空を汚さない（脱炭）、土を汚さない（有機肥料化）、海を汚さない →モデル家庭を地域毎に参加してもらい、その様子を観光化する</p> <p>2. 近隣市村と合同行事の推進拡大</p> <p>3. 長唄の名人を第一とした本市、東金市、茂原市との合同祭り</p> <p>4. ヤマトタケルのミコトを祀った神社（貴船神社等街道を観光化し木更津、長柄、茂原、大網、千葉…省略）</p> <p>5. 14時間レースを本市の日の出から日の入りまで14時間開催していただく。マラソン（100km以上）神社めぐり、公園めぐり等 目標を立てる。商品を多数出品。</p> <p>モデル家庭では、どの様に管理するか考え将来の目標を決める ○脱炭ではCo2をどこからどれだけを認識し対策を考える 例・風呂を都市ガスで使用している場合 ・2日1度はシャワーにした場合 実質Co2はどの位削減できるか →プロに相談して価値化する ・付随的に排水量（下水）を削減できるか→海を汚さない方向は何か</p> <p>○有機肥料化 家庭の残飯の利用による購入肥料の削減等</p>	参考	<p>ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、イベントの開催等について、検討してまいります。</p>
2	15	<p>観光リソースが列挙されており、連携による観光のポテンシャルはあるのだろうと思いますが、「大網白里ならでは」という点ではなかなか突出した魅力は多くないと感じます。 その突破口ですが、15ページに列挙されたコンテンツを元にしつつ、2つのアイデアがあると考えます。 一つは「選択と集中によるブランディング」です。コンテンツの中で他エリアとの比較で最も独自性につながるものに特化して、経済リソースを集中し、振り切ったブランディングを行うこと。 もう一つは「訪日ゲスト受入れの徹底」です。上記とも連動しますが、特化したコンテンツの磨き上げと切り切った情報拡散（海外インフルエンサーによる積極的発信）が重要だと思います。 街の活性化には究極の来街者・外国人が特効薬になるはずですが。</p>	参考	<p>いただいたご意見につきましては、P15の「今後期待される、新たな展開例」を実現するにあたり、効果的な手法だと考えておりますので、今後の事業実施にあたり参考とさせていただきます。</p>
3	8	<p>基本戦略①-4 「農」「食」をテーマとした体験プログラムの展開と有りますが、以前、農泊をやりたいからと担当の方とおはなしさせていただきましたが、担当の方が農泊を理解しておらずそのままになりました。その後、コロナになり宿泊など怪訝なムードになったので、私たちがそのままになりましたが、農泊事態が、このテーマにぴったりだと思います。が、P9の主な取り組みの中には、農泊は入っていません。新たな宿泊スタイルの確立の中に取り組みれてもよいように思いますが、白里地区以外でも、里山や農村地帯でもいくらでもできますが、どう考えますか？ 県内の自治体によっては、行政が積極的に取り組まれているところもあります。民間で取り組む時に、金銭面ではなく、行政のバックアップも大切だと思われまますので、ご検討いただきたいです。</p>	採用	<p>ご意見を踏まえ、下記のとおり修正させていただきます。</p> <p>P9 主な取組 新たな宿泊スタイルの確立 白里地区「海浜レクリエーションゾーン」にはワーケーション等、また、農村地帯には農泊事業等を展開し、新たな宿泊スタイルを確立する。</p>
4	11	<p>観光情報発信の強化 マリンの土産店を起点にと考えられているようですが、駅を利用する方以外、立ち寄らないと思います。というより、以前市の考え方は、今は駅を利用して観光に来る方はいないと話していましたが、駐車場があり、誰もが利用しやすい場所に、観光案内所やアンテナショップ等拠点を造るべきです。 先日白里に道の駅をつくるようなこと新聞に出ていましたが、九十九里有料道路を利用して、海岸に行く方が増えるだけです。 大網の市街地も活性化するために、スマートインターなども考慮して、工夫する必要があると思います。</p>	参考	<p>誰もが利用しやすい新たな情報発信基地については必要だと考えております。 既存のマリンの土産店を情報発信の起点としつつ、今後はSNS等を活用した情報発信も強化していきたいと考えております。</p>

5	9	写真 宮谷の本國寺の写真と現在の本國寺の庭はずいぶんと変わっている。観光のポイントの1つにあげるのであれば本國寺の自然環境（庭木が枯れている、消毒液のにおいがひどいなど）に目を向けてほしい	参考	ご意見として承ります。 引き続き、観光資源の保護に努めてまいります。
6	15	展開例 「JR大網駅×駅からハイキング×レンタサイクル」「市内ラーメン店巡り×レンタサイクル×スタンプラリー」など市内の平たんな土地の利を生かした自転車の活用は良いと思う。 ○大網駅から南白亀川や小中川→海岸につながるサイクリングロードを整備し、周辺に休憩所やCAFÉなどを配した観光ルートがほしい	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、レンタサイクルの運用方法等について、検討してまいります。
7		○夏とわず、海に遊びにくる方がいるので、メインになる施設、道の駅みたいな子供達も遊べるような広場もある施設な計画してほしい。海辺の駐車場料金も安くした方が良い。物価も高くなるこの状況、休みの時は、リラックスできる海に行きたいと思える様なことを検討して頂きたいと思います。又、道路ぎわの雑草の除去と木のはみ出し等、もう少し整備して欲しいと思います。住み良い環境していきたいでしょう。	参考	「拠点」の整備については、戦略②の通り検討してまいります。 市営駐車場の料金については、施設管理費や近隣市町との均衡を踏まえ料金設定しております。
8		大網白里市は目立った特産物・観光名所がない以上、新しく作るしかないと思います。以下に具体案を提示します。 1. 大型商業施設の建設（アミリィの改築） 大網白里市は飲食店や娯楽施設が少なく、（アミリィは老朽化が進んでおり、外観は汚れていますし、中もシャッター街のような状態）、人もお金も出ていってしまう状況です。（大型商業施設を作るなら、室内の子供の遊び場も入れてほしいです）資料を見る限り、小中池公園と白里海岸がメインのようですが、大型商業施設の建設も別のパブリックコメントでも以前から指摘されてきましたし、今住んでいる人がほしい施設を作るほうが先決だと思います。大網白里市には観光資源がないのですから、市外からくる人を新しく呼び込むより、内需を安定させてほしいです。 2. （資料にも書いてありますが）道の駅の整備 3. 葛西臨海公園のような環境保全も兼ねた自然公園を作る 植物や昆虫、動物（鳥類等）が集まるような、自然と触れ合える公園がほしいです。また、公園内にウォーキングコースもほしいです。 4. ポケふたの設置（「ポケモン マンホール」で検索するとでてきます） 一定層は見に来るのではないのでしょうか。ただ、マンホールがあるだけでは、大網白里市にお金が落ちないので、見に来た観光客が寄っていただけるような商業施設も必要です。 5. 定期的な市民参加型のイベントの実施 EX:祭り、ウォークラリー、サイクリングレース、デジタルスタンプラリー（他の市町村では何をしているか軽く調べたところ、ラベンダー祭り、チューリップ祭り、ティラノサウルスレース等をやっているようです。） 6. （資料にも書いてありますが）白里海岸の一部をキャンプ場に、海キャンプができるようにする。 上記1～6すべてに言えるのですが、それに伴って道路の整備 駅前を綺麗にすることも並行して計画したほうが良いと思います。	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、イベントの開催等について、検討してまいります。
9	2	観光とSDGsは切り離して考えたほうが良いのでは？ SDGsに取り組むと観光業が盛り上がるという実績や文献があるのですか？	その他	第6次総合計画においてSDGsとの一体的な取組が明示されておりますので、本ビジョンでも関連付けております。
10	4	土地利用方針のマップの文字がつぶれて読めません。 資料下段（交流レクリエーションゾーンについて） マップを見ると交流拠点が点在しているようにみえます。駅前周辺を中心として大きな交流拠点を作り、そこから分散させるほうが良いような気がします。交流拠点を分散させるメリットは何ですか？また、「交流レクリエーション」とは、どんな物事を想定していますか？	採用 その他	P4の土地利用マップにつきましては、修正させていただきます。 交流拠点の分散につきましては、上位計画であります「第6次総合計画」及び「都市マスタープラン」にて定められたものとなります。
11	6	基本戦略②拠点の整備について 小中池公園を整備すると書かれていますが、整備するなら、昭和の森と差別化を図ったほうが良いと思います。 現状、小中池公園は公園に行くまでの道が悪く、周りに商業施設もないので、昭和の森に人が流れて行ってしまっています。再整備するなら、昭和の森よりも小中池公園に行きたいと思わせるような公園にしてほしいです（例えば、公園内に植物園・動物園を作る）	その他	小中池公園の整備につきましては、現在、「小中池公園再整備基本計画検討委員会」にて進めております。

12	8	上から3行目「行ってみるかを住みたいに」と書いてありますが、大網白里市が良いなと思っても、住む土地がありません。定住するには土地が必要です。空き家の整備やみどりが丘地区（保育園～中学校が近く、子育て世帯を呼び出すには良い地域だと思うため）の再開発を強く望みます。 【目指す姿】の【段階的な目標と展開について】STEP1とSTEP2は段階的ではなく、並行してやるべきです。情報発信だけでは人は来ません。魅力的な物や施設がないとそもそも人は来ないですし、ましてや、定住には結びつきません。	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、定住の促進等について、検討してまいります。
13	9	地場製品のブランド化について 道の駅で販売することも大事ですが、まずは市民に知ってもらうことが必要だと思います。PRの仕方ですが、ホームページの更新やSNSでの発信のほかに、学校の給食に出したり、市民参加型イベントの報酬として提供するの如何ですか。	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、特産品のPR等について、尽力してまいります。
14	11	「マリンの土産店から情報発信」と書かれていますが、SNSでのPRも大事ですが、現地（マリンの土産店）に来てくれる人を増やす事も重要だと思います。駅前の施設内に空きがあるので、客足につながるような施設を誘致したほうが効果的だと思います。立地と大きさにコーヒーショップ（ドールコーヒー等）なんて如何でしょうか。	参考	ご意見として承ります。
15	12	レンタサイクルを考えているなら、道路を整備したほうが良いと思います（ところどころ道が狭く、サイクリングするに危ない）。	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、レンタサイクルの運用方法等について、検討してまいります。
16	6	戦略①④ ・「地元の自然や歴史文化資源を巡るウォーキングコースなど、新たな魅力の創出を図る」のは大いに賛成。 ・「文化資源」の点では、特に九十九里地域にゆかりのある文人で高村光太郎、徳富蘆花、竹下夢二などがいる。彼らは隣町の九十九里町にも大いにゆかりがあり、「九十九里町村連携チーム」（仮称）との広域連携が進めたら、地域の文化遺産を大いに発信出来ると思う。 ・「道の駅基本計画」の選定場所となった、北今泉には、かつて九十九里町で千恵子とその家族がいた「田村荘」が移転・保存され、現在は、光太郎の碑文と千恵子などを模した地蔵3体がある。残念ながら、草むらに覆われてしまっている。この機会に日の目を見るようにして頂きたい。市は、まずこの記念碑を確認して頂きたい。 ・「ウォーキングコース」として、是非、長い目検討して頂きたいのは、「戦略②」の小中池公園の整備と並んで、小中川の堤防を整備して、「JR大網駅からハイキングコース、レンタサイクル」（15ページ）楽しめる新たな名所を作って欲しい。	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、イベントの開催等について、検討してまいります。
17	6	戦略② ・「道の駅などの地域交流拠点」については、「道の駅」には拘らない。また、かつての「道の駅基本計画」のような大規模なものではなく、コンパクトな施設で、市の特色、市の魅力を発信できるようなものにする。 ・交通アクセスをより便利にするために、九十九里有料道路の白里インターを通年通行可能にする	参考	拠点整備につきましては、今後、検討委員会を設置し、検討していく予定です。 九十九里有料道路の白里インターを通年通行については、観光協会等の関係団体と協議し千葉県道路公社への要望を検討してまいります。
18	9	新たな宿泊スタイルの確立の項に 「農泊事業の展開を推進する」 を加えて欲しい。実際に農業体験や自然体験をしないで実施していく中で住みたい人が出てくる可能性がある	採用	No.3と同回答
19	15	今後期待される新たな展開例の項に 「エコパーク大網白里子ども村を利用するキャンプやデイキャンプ・体験イベント等」を加えて欲しい 現時も利用者が市街からも来ており、都市部からの呼び込みの可能性もあるから	その他	本ビジョンにおいて、公的機関以外の固有名詞については、掲載を控えております。
20	表紙ほか	『行ってみるかを住みたいに』について 何だか、他にに行く処が無いから仕方なく行ってみるかと言うイメージに受取ってしまい、読んだ瞬間から違和感がありました。→今更ですが、「行ってみたいを住みたいに」や「行ってみようかを住みたいに」の様なわくわく感がある方が、今後、企画する際にイメージしやすい気がします。	採用	「行ってみるかを住みたいに」を、「行ってみたいを住みたいに」に修正させていただきます。

21	6	戦略2「拠点」の整備について これから、新規の施設だけでなく既存する市内施設にフリーWi-Fiの環境を整備すべきと考えます。 既に、近隣の長生村では村民及び観光来訪者に対する利便性の向上、行政からの情報発信力の強化等を目的として庁舎及び7拠点にて提供済みです。	参考	ご意見として承ります。 フリーWi-Fiにつきましては、補助金等を活用し整備できますよう検討してまいります。
22	9, 15	主な取組、具体的な展開例について ⇒サイクリングマップ作成やレンタサイクルなど市内を自転車で巡る案を考えている様ですが、本市は決してサイクリングに適した道路事情では無いと思います。住民や観光客の安全を考え、企画・作成時には実際に体験し確認をお願いしたいです。（当たり前的事と思いますが）	参考	ご意見として承ります。 サイクリングマップにつきましては、本市の道路事情等を踏まえ検討してまいります。
23	9	主な取組（大網高校いちごジャムブランド化）について ⇒ブランド？するのであれば、いちごは、大網白里市産限定にしなければならないと思う。	その他	ふるさと納税の返礼品の定義においても、市内での加工が条件とされているので、市外の原材料でも問題ないと思われます。
24	11	主な取組（ターゲットを意識した情報発信）について ⇒町内放送をもっと活用しても良いと思う。ローカルな情報なども。	その他	市防災行政無線局（同報系）運用規則に基づき、可能な範囲で活用してまいります。
25	12	市民や事業者～それぞれのアイデアを実行につなげる運営組織の構築を進める。 ⇒会合に出席できる人限定だけでなく、市広報やHPなど広範囲にアイデア（特産品なども）を募って欲しい。（私もぜひ参加したいです。）	参考	ご意見として承ります。 P12の関係団体に限らず、多くの市民のアイデアを取り入れられるような取組体制を構築してまいります。
26	15	新たな具体例について ⇒お土産作り体験に上総木綿の体験（マリンの店にて案内あり、機織り体験？他藍染）も良いのでは。	参考	ご意見として承ります。 引き続き、関係団体と連携し、体験型イベント等の開催について、検討してまいります。